写

収受
-2.8.26
藤沢市議会
事務局

陳情２ 第13号

「善行老人憩の家」のあり方について検討を求める陳情

藤沢市議会議長　加藤　一　様

「陳情項目」

「善行老人憩の家」の老朽化に伴う、今後のあり方についての検討をするよう市に働きかけて下さい。

「陳情理由」

新型コロナの危機はいまだ終息せず「第二波」への備えと、延期となったオリンピック開催都市としての準備や、藤沢市民のより良き生活環境の実現に向けて日頃の御苦労に感謝申し上げます。またこの間、同施設の改善や補修工事に色々と御配慮を頂き感謝申し上げます。

＊「善行老人憩の家」は、1975年に竣工し４５年経過しております。軽量鉄骨造で法定耐用年数19年の２倍以上経過し、床板の腐食による沈下・外壁・屋根の劣化・雨漏り等が発生しております。また高齢者向け施設で有りながら段差が多く手摺りも有りませんので、利用者の皆さんが難儀されており転倒の危険性も有ります。

＊寿会傘下の囲碁・将棋、カラオケ・マージャンクラブ等、また幼児の保育施設まめっこ（藤沢市地域の縁側事業）．さくらんぼに利用されており、2019年度年間利用者　7，384名473回（月平均615名）にのぼり、住民が直接管理する施設としては断トツの利用者数です。

＊善行団地内には後期高齢者が1,222名29%もおり、避難行動要支援者は718名、うち避難施設まで付き添いを要する方198名、自力避難が困難な方49名おり、善行市民センターや善行小学校に行けない方の分散避難施設としても機能すると考えます。

＊善行団地自治会事務所も併設され防犯パトロール・安否確認・今年は高齢者向け「特別定額給付金申請書」書き方相談会も開催、自治会登録サークルは15サークル、近隣住民も含め444人おり、夏祭りは例年近隣住民も含め延べ2,000人くらい集まります。

この様に開設以来善行団地住民と周辺地域住民に市民自治の要として親しまれておりますが、平成２５年度に策定された「藤沢市公共施設再整備基本方針」の整備計画に含まれておらず、将来的に藤沢市としては廃止の方向で有る事を知りました。しかしながら利用者には一度もヒアリングは有りませんでした。藤沢市として「善行老人憩の家」の老朽化に伴う、今後のあり方について検討する様、市に働きかけて下さい。

2020年８月26日

老朽化に伴う「善行老人憩の家」の建替を求める会

代表　善行団地7-6-305　ゆめクラブ「寿会」　会長　佐々木　四郎

善行団地3-7-501　善行老人憩の家　館長　塚本 米治

善行団地5-1-101　善行団地自治会　会長 井上 晴夫

善行団地 5-5-303　善行地区民生委員児童委員協議会　副会長 大橋　新太郎

藤沢市本藤沢 3-6-12　善行地区郷土づくり推進会議　前議長　定永 哲雄

藤沢市善行3-10-13　善行地区自治会連合会　会長　植木 春雄

藤沢市石川3928-5　社会福祉法人喜寿福祉会　理事長　田代 喜宣

善行団地3-3-106　(NPO法人)善行団地自治会立ちびっこ幼児教室 園長 藤谷 昌男

ほか 3,010名